



奥野正男先生

日時 2月21日(日) 14時
内容 律令国家の成立〜奈良時代

日時 3月21日(日) 14時
内容 西域における漢の文化〜中国・新疆ウイグル自治区

2・3月の講座予定
名誉館長講座



糸島市井原916番地

日時 2月7日(日) 14時
定員 先着100人
申込方法 電話かFAX、メールで博物館に事前に申し込んでください。
参加費等 入館料は無料ですが、資料代200円が必要です。

日時 2月13日(土) 14時
定員 先着100人
参加費 100円(資料代)

博物館だより

合併記念特別講演会

「倭人伝の道―伊都国から邪馬台国へ―」の開催

邪馬台国九州説の論客 奥野正男先生を迎えて
 博物館では、糸島市合併を記念し、ふるさと糸島の歴史の中で最も輝いていた弥生時代をテーマとした特別講演会を開催します。

講師は邪馬台国九州説で有名な奥野正男先生(元宮崎公立大学教授・筑紫古代文化研究会会長)です。
 奥野先生は、邪馬台国は朝倉地方を中心とする筑後平野にあったとする説を唱え、女王卑弥呼は魏の帯方郡使の命令により殺害されたとし、その墓は平原王墓であると

今日から始めようコマメ生活

段ボールコンポストでごみ減量

出前講座の申し込みをお待ちしています

「生ごみたい肥化容器ってどんなもの?」「本当にごみが減るの?」「使ってみたけど失敗したし…」などとお思いのみなさんも、今がチャンスです。
 市では、ごみ減量や生ごみたい肥化容器「段ボールコンポスト」に関する出前講座を行っています。
 受講者が5人以上集まれば、ご希望の場所に出向いて説明を行います。
 また、今なら受講者に「段ボールコンポスト・

すてなんな君」をお試し用として配布しています。(個数に限りあり・先着順)
 この機会に、ぜひ一度「すてなんな君」を利用してみませんか。
 出前講座は、土・日曜日や祝日でも希望に応じて出かけます。日時は相談に応じます。みなさんの申し込みをお待ちしています。

申し込み・問い合わせ

糸島市生活環境課
 ☎(323)1111 FAX(321)1139

段ボールコンポスト「すてなんな君」体験レポート

市では、家庭から出る生ごみを、段ボールを使ってたい肥化する“段ボールコンポスト・すてなんな君”の普及に取り組んでいます。そこで、現在すてなんな君を使用している人に、感想を聞いてみました。

すてなんな君で健康わが家 田中 和代さん(泊)

まず「すてなんな君」に感謝します。わたしが野菜作りを始めたころ、ちょうど「すてなんな君」の話を知り、今までの野菜や食に対する概念が一変しました。それからもう何個使ったか分からないほどです。
 行政区の婦人会の人たちにも話を聞いてもらおうと講座を開き、たくさんの方に参加してもらいました。
 市役所生活環境課の人とJA古藤さんのお話でした。その話の中で、ごみ減量の秘策の話があり「すてなんな君」を使った結果、糸島のごみの量が年々減っていることが分かりました。
 わたしの使い方は「すてなんな君」でできたたい肥とぬかと「天神様の地恵」を混ぜて寝かせて発酵させた物を野菜や花、植木などに振って

ます。野菜はぐんぐん成長し、味は甘くて日持ちするようです。
 飼っているニワトリには「すてなんな君」に入りきれない生ごみを食べさせ、産んだ卵を食卓に並べています。循環型の食生活です。
 数年前、主人の病気がきっかけで食生活も変わり、「すてなんな君」で育てた野菜を食べて今では元気になりました。孫も野菜大好きで、離乳食の時から食べて元気モリモリです。
 新糸島市民のみなさんもぜひ「すてなんな君」でごみを減らしコマメ生活をしましょう。



いとしま歳時記



ITOSHIMA SAIJIKI

早春の「小富士梅林」暖かければ、2月上旬から見ごろ

早春の小富士梅林は、一面に咲く純白の梅花に覆われます。ほんのりと梅の香りが漂い、加布里湾を眼下に見下ろす白梅は、美しさがひとときを忘れ、潮の香とともに春を告げます。

小富士梅林は、糸島市のシンボルの一つ、可也山の南側のふもとにあり、ここには3000本の梅が咲き、そのうち1000本は、江戸時代に飢饉をしのぐために植



糸島の春を小富士梅林で感じてみよう

交通アクセス
 JR筑肥線筑前原駅下車、同駅北口バス停より昭和バス「行き」小富士バス停下車、徒歩7分

問い合わせ
 糸島市商工観光課
 ☎(322)2079